

本紙は「浜松市健康経営促進事業費補助金交付申請書」（第1号様式（第8条関係））の記載について説明しています。

1 交付申請額

補助金の交付申請額を記載してください。

なお交付申請額は税抜事業費の1/2（上限500千円。千円未満切り捨て）の金額となります。後述「(9) 事業費 ウ 交付申請額」と同額となります。

2 事業計画

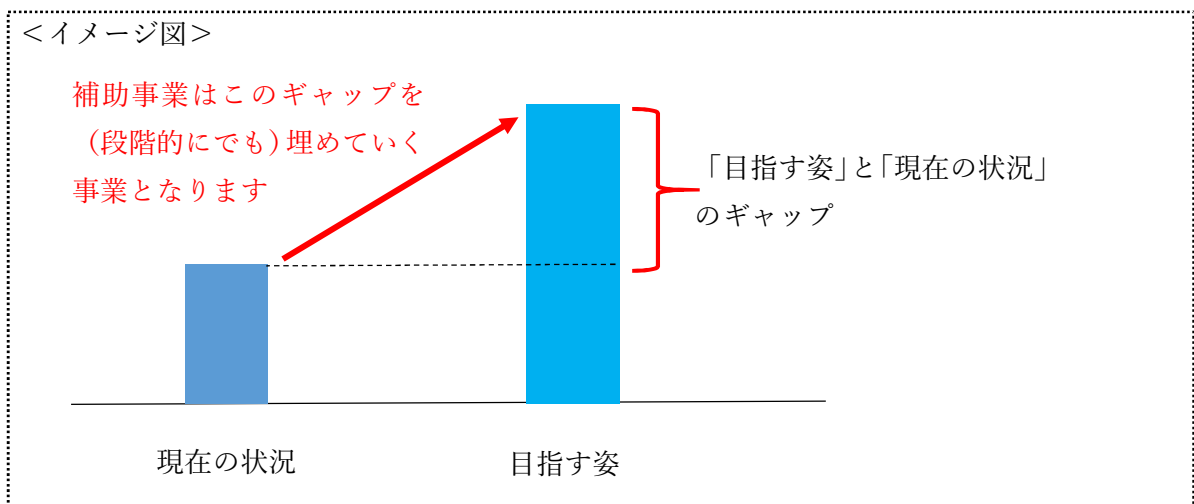
(1) 企業（団体等）の目指す姿

企業（団体等）の目指す姿を記載してください。

当補助金を活用して実施する事業（以下、「補助事業」）終了後の姿ではなく、健康経営を継続し続けた先の理想の姿（ありたい企業（団体）像）を記載してください。

(2) 目指す姿に対する現在の状況と課題

目指す姿に対する現在の状況（例：何が足りていないのか、など）を記載し、そのギャップを埋めるための課題を記載してください。現在の状況と課題を分けて記載いただくと、より分かりやすい申請書となります。



(3) 実施項目

該当する実施項目にチェックを入れて下さい。

複数該当する場合は、該当する項目すべてにチェックをお願いします。

(4) 取組の内容

取組の内容を可能な限り具体的に記載してください。

「目指す姿に対する現在の状況と課題」の項目で記載いただいた課題を解消する内容となります。

必要に応じて参考資料やサービス資料などを添付してください。

(5) 実施スケジュール

想定する実施スケジュールを記載してください。

(6) 取組対象者

想定される人数、属性及び理由等を記載してください。

(7) 工夫した点

工夫した点があれば記載してください。

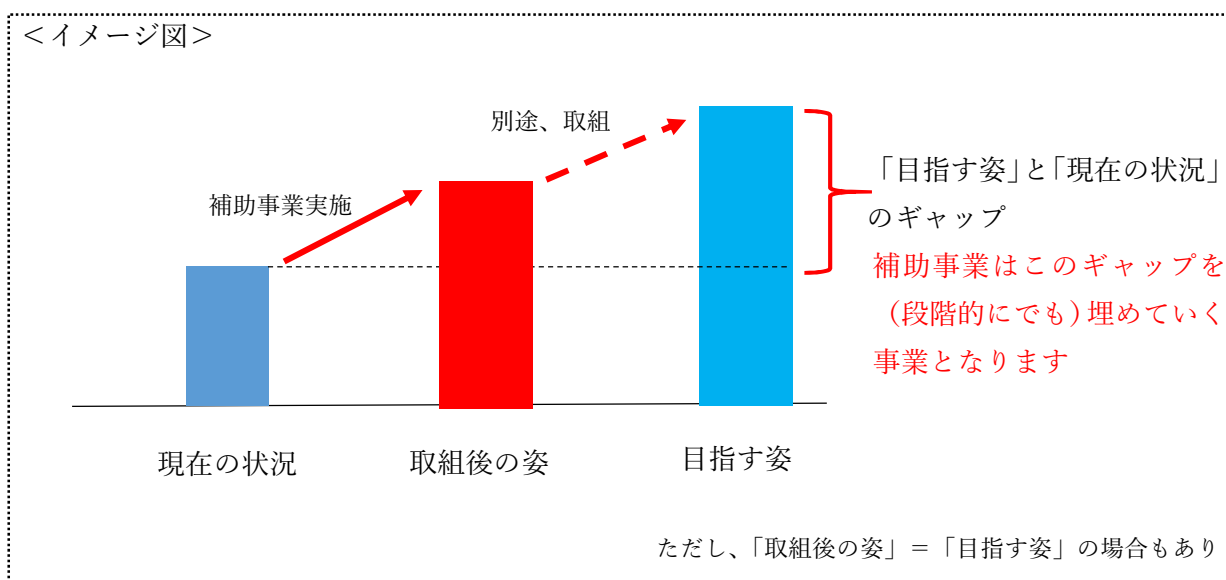
より多くの従業員が補助事業の対象となる工夫、従業員の意識・行動変容を促すような工夫があることが望ましいです。

また取組の根拠となる論文やデータ等があれば、記載してください。

(8) 本事業により期待される効果

補助事業により期待している効果を記載してください。

原則として「(1) 企業（団体等）の目指す姿」と「(2) 目指す姿に対する現在の状況」のギャップを（少しでも）解消するような内容になります。



(9) 事業費

ア 事業費総額

申請者で当該年度に実施を予定する健康経営事業の総額（税抜）を記載してください。

イ 補助対象経費

「ア 事業費総額」のうち当補助制度の対象経費分（税抜）を記載してください。

ウ 交付申請額

「イ 補助対象経費」のうち1/2（千円未満切り捨て）、または500千円のうち少ない方の金額を記載してください。

<例>

（ケース1）

・健康経営事業 A（経費内訳：工事費 250 千円、備品購入費 150 千円、消耗品費 50 千円、委託費 200 千円）を行う場合

ア 事業費総額：650 千円

（根拠：工事費 250 千円＋備品購入費 150 千円＋消耗品費 50 千円＋委託費 200 千円）

イ 補助対象経費：250 千円

（根拠：消耗品費 50 千円＋委託費 200 千円）

※工事費、備品購入費は補助対象経費に該当しないため。

浜松市健康経営促進事業費補助金交付要綱 別表2 参照

ウ 交付申請額：125 千円

（根拠：（消耗品費 50 千円＋委託費 200 千円）÷2）

（ケース2）

・健康経営事業 B（経費内訳：消耗品費 53,250 円、委託費 361,250 円、講師謝礼 88,000 円）を行う場合

ア 事業費総額：502,500 円

（根拠：消耗品費 53,250 円、委託費 361,250 円、講師謝礼 88,000 円）

イ 補助対象経費：502,500 円

（根拠：消耗品費 53,250 円、委託費 361,250 円、講師謝礼 88,000 円）

ウ 交付申請額：251,000 円

（根拠：（消耗品費 53,250 円、委託費 361,250 円、講師謝礼 88,000 円）÷2＝251,250 円。ただし千円未満切り捨てのため 251,000 円）

（10）その他

現時点における、今後の健康経営事業の見込みや参考となる情報などあれば、必要に応じて記載をお願いいたします。

3 企業・団体の概要

申請者の概要及び担当者を記載してください。

4 添付書類

以下（１）～（３）を併せて添付してください。

- （１）収支予算書（第２号様式）
- （２）同意兼誓約書（第３号様式）
- （３）納税義務者に対して給与の支払いをする者にあつては、市民税・県民税特別徴収義務者指定通知書の写し又は市民税・県民税・森林環境税特別徴収未実施理由書（第１５号様式）